

第17回 E R L 検討会議事メモ

日時：2007年8月30日（木） 14:00-

場所：KEK P F 2階会議室、JAEA、ISSP、IMS

出席者：（KEK会場）佐藤、羽島(JAEA)、古屋、小林（幸）、阪井(ISSP)、
細山、篠江(ISSP)、本田、梅森、長橋、帯名、佐々木、河田、春日
（JAEA会場）沢村、菊澤、飯島
（ISSP会場）高木、渋谷、伊藤、工藤
（IMS会場）加藤、島田

[議事]

（敬称略、[資料]は下記ホームページを参照のこと

http://pfwww.kek.jp/ERLoffice/wg_1/erlmeetingsiryou/index.html）

1. レーザー開発体制（河田）[資料]

- ・資料に基づきレーザー開発体制についての説明があった。
- ・8月20日にレーザー開発についての打合せを行った。（産総研：鳥塚、小林、吉富、物性研：中村、川崎、KEK：春日、栗木、河田）

C:レーザー開発のスタッフを機構に要請しているが困難な状況である。

C:レーザー開発は当面産総研の場所を使わせて頂くが、KEK内にも場所を確保している。

C: J A E A が開発中の250 keV電子銃との組み合わせ試験はJAEAで行うが、500 keVクラスの電子銃開発は別に場所を確保する必要がある。東カウンターホールもその候補地である。

2. スケジュール再確認（河田）

- ・資料に基づきスケジュールの再確認を行った。
- ・各検討グループに対しスケジュール案の検討依頼の再確認を行った。

3. 冷凍機について（河田）

- ・冷凍機の必要能力および、冷凍機の整備に関して早急に議論をし、推進室としての方針を決める必要がある。
- ・このためのTFをつくる必要がある。そのメンバーとして細山、野口、古屋、坂中、河田、佐藤、春日が推薦された。
- ・10月頃を目処に方針を決める。次回のERL検討会には中間報告を行う。

4. CDRについて（河田）[資料]

- ・CDRを出したい。11月に原稿完成12月中に出版としたい。
- ・編集担当はビームダイナミクスグループのメモの通りとしたい。

（<http://pfwww.kek.jp/ERLoffice/agenda0609/>参照のこと）

C:CDRは日本語版とする。外国向けは当面、国際会議等のプロシーディングをあてる。

C:加速器学会からも原稿を頼まれている。CDRの原稿を基に執筆したい。（春日、佐藤担

当)

5. その他

(順不同であるが以下の議論がなされた)

- 次回のERL検討会までに基本パラメータを決めてほしい。
- RFパワー源の検討を始める必要がある。
- 一般公開 (9月2日) でERL推進室のポスターを掲示する。
- 10月16日にAPSのGibbson氏が来所する。APSのERL計画に関して講演して頂く予定である。

次回 10月4日 (木) 14:00-

(春日記)